2024年4月30日 iU 情報経営イノベーション専門職大学

iUがeスポーツルーム開設!新年度から正式カリキュラム化も検討 4月28日(日) 高校生チームを招きキックオフイベントを開催

iU(東京都墨田区、学長 中村伊知哉、http://www.i-u.ac.jp)は、イノベーション人材育成を目指す「iU e スポーツ戦略」の第二弾の一環として、学内に e スポーツルームを新設いたしました。iUe スポーツ株式会社(東京都墨田区、代表取締役 江端浩人、http://i-uesports.com以下:iUe スポ)がオープニングイベントとして、4月28日(日)のオープンキャンパスにクラーク記念国際高等学校様をお招きし、iU の学生と、Riot Games から配信されている FPS ゲーム「VALORANT」の交流対戦会を行いました。また iUe スポーツルームのオープンを記念して、墨田区 企画経営室 行政経営担当 主査 飯田晃英様をお招きしてテープカットも行いました。5/10 より iUe スポーツルームの充実を目指したクラウドファンディングも始まります。



■e スポーツルーム開設 キックオフイベント概要

〈開催日時〉

2024年4月28日(日)

〈開催場所〉

iU 情報経営イノベーション専門職大学 墨田キャンパス 2 階 e スポーツルーム (東京都墨田区文花 1-18-13)

キックオフイベント当日は、クラーク記念国際高等学校クラークネクスト東京の生徒、iU の学生など計 40 名程が参加。e スポーツを通じ、学校の垣根を超えて交流しました。交流戦のリアルタイム実況は、クラークネクスト東京の生徒 2 名が務め、会場を盛り上げました。なお交流戦の様子は、クラークネクスト東京の生徒と iU の学生が協力して、YouTube にてライブ配信も行いました。今後も iU では、各高校との連携イベントを推進してまいります。

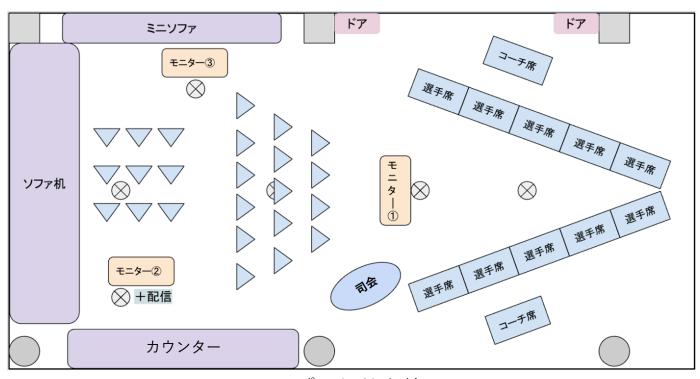




■iUe スポーツルーム概要

iUe スポーツルームは 2023 年 9 月に発出された iUe スポーツ宣言

(https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000197.000061260.html) に基づき設置された施設 (https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000222.000061260.html) で、高性能ゲーム PC を 12 台設置 して、ゲームの対戦や配信ができる施設で、iU の学生による利用や、高校生、高校チームへの無償貸し出し、墨田区住民の地域活性イベント(e スポーツ、パソコン教室など)、一般チームへ有料貸し出しを実施して行く予定です。



e スポーツルームレイアウト

■iU e スポーツルーム設備

PC 本体: G-Tune FZ-i7G7A (JeSU 公認 PC) 12台

https://www.mouse-jp.co.jp/store/g/ggtune-fzi7g7ab7adcw102decjesu/

CPU: インテル® Core™ i7-14700KF プロセッサー

グラフィックス: NVIDIA® GeForce RTX™ 4070 Ti SUPER

メモリ標準容量:32GB (16GB×2 / デュアルチャネル)

M.2 SSD: 2TB (NVMe Gen4×4)



■iUe スポーツ株式会社概要

iUをeスポーツの聖地にするために、iUの学生、卒業生、教授が2024年4月1日に立ち上げた会社。eスポーツ関係の各種施策を実施して行きます。

株主(5 名): 江端浩人(iU 教授)、中村剛(iU24 卒)、江原圭介(iU24 卒)、中島聡太(iU24 卒)、 上甲雄大(iU4 年)、原田颯大(iU2 年)

業務内容: iU の学生募集代理店、iU スポーツルーム運営代行、e スポーツのカリキュラムなどコンテンツ制作・イベント制作・タレントマネジメント・コンサルティング及び付帯する業務

■クラウドファンディング実施予定

iUe スポでは、e スポーツルームの活性化と e スポーツに興味のある高校生のリーチを広げるためにクラウドファンディングを 5 月 10 日より実施します。

詳しくはキャンプファイヤーのページをご覧ください(実施ページは後日決定)。

https://camp-fire.jp/

お問い合わせ先: iUe スポーツ株式会社 info@i-uesports.com

■iU e スポーツ戦略とは

iU は、ディプロマポリシーで掲げるイノベーション人材育成のさらなる強化策の一環として、「iU e スポーツ戦略」を策定しました。 今後 iU はイノベーション教育や研究活動の一つの大きな柱として e スポーツを位置付け、e スポーツ関連企業とのさまざまなプロジェクト活動を中心として、多くの教育的施策を実施する計画です。具体的な計画項目は以下の 6 点です。

- 1.e スポーツを学ぶ実践的カリキュラム構築
- 2.e スポーツ活動への科目単位認定
- 3.e スポーツ活動への学内施設整備
- 4.e スポーツを軸とした学校コミュニティの発足
- *超教育協会と連携し、大学、専門学校、高専、小中高と交流し、e スポーツ普及のための提言やイベント活動を行う
- 5.e スポーツによる地域貢献
- 6.e スポーツ関連各種イベントの実施

■e スポーツは国際的に普及するだけでなく、有効な教育ツールに

近年 e スポーツはその存在感を増しております。2023 年には国際オリンピック委員会(IOC)主催が、e スポーツ大会である第 2 回オリンピック e スポーツシリーズ(Olympic Esports Series: OES)を開催するなど、オリンピック正式競技の検討もされていると言われています。

また、教育機関での取り組みも注目されています。多くの大学や専門学校では、e スポーツを専門に学べるコースやプログラムが設置され、学生たちはゲームプレイの技術向上だけでなく、チームワーク、リーダーシップ、戦略立案など、多岐にわたるスキルを身につける機会を得ています。e スポーツの普及に伴い、ゲームデザイン、イベント運営、マーケティングなど、関連産業への就職機会も広がっています。

教育機関での e スポーツプログラムの普及により、e スポーツが単なるエンターテイメントから一歩進んで、教育と職業訓練の新たなフィールドとして認識されてきています。

■経済産業省の委員会座長も務めた学長・中村伊知哉。iU を新たな e スポーツ教育の拠点に

iU の学長中村は、経済産業省の委員会「e スポーツを活性化させるための方策に関する検討会」の座長を務めた経験から、e スポーツを通じて IT 技術の習得やスポーツマンシップ、チームワーク、リーダーシップといった要素を強化し、ひいてはビジネス機会の創出する機会を学生に提供するため、この度、iU 墨田キャンパスに専用の e スポーツルームを新設するに至りました。 今後、iU は e スポーツの教育カリキュラムを強化し、学生に広く開放する他、郊外の学生・団体との交流のハブとしても積極的に活用してまいります。

<大学概要>

■大学·学部学科名

・大学名:「情報経営イノベーション専門職大学」※愛称「iU(あいゆー)」

・学部名:情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

■学長



中村伊知哉(なかむらいちや)
<職歴>
1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
1998年、MITメディアラボ客員教授
2002年、スタンフォード日本センター研究所長
2006年、慶應義塾大学大学院教授
2020年4月より、iU学長に就任

■所在地

·本校舎: 東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス:東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階





左 : 本校舎 右 : サテライトオフィス

·学生数:744名 ·専任教員数:27名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■学びの特色

「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

①論理的思考で世の中に変革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習 さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

②情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを 展開

③国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で活きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・インターンシップとリアルプロジェクト:1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業:必須科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート
- ・オンラインを活用した授業サポート:自ら積極的に学ぶための環境を用意

■育成人材像

- ・ICT を活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL: 03-5655-1555 E-mail: info@i-u.ac.jp